

岩手山

○概況

今月の火山活動は穏やかに経過しましたが、引き続き火山活動の推移には注意が必要です。
地震活動に大きな変化はありませんでした。
黒倉山山頂の噴気の高さは最大で 30 m でした。

地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は 42 回と 6 月（91 回）よりも少なくなりました。

- ・東岩手山（山頂付近）ではやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震の活動は穏やかに経過しました。浅いところを震源とする地震活動は引き続き穏やかで、震源が精度良く決まる規模の地震は発生しませんでした。
- ・西岩手山（大地獄谷～姥倉山）では引き続き火山性地震が発生していますが、震源が精度良く決まる規模の地震は少ない状態が続いています。
- ・岩手山西側では滝ノ上付近で引き続き地震が発生しています。

火山性微動は、観測されませんでした。

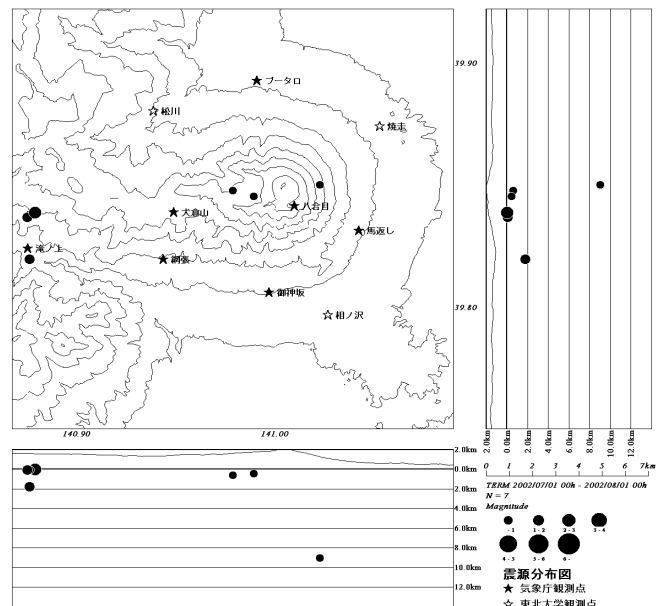
モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は、5 回観測されました。

噴気活動の状況等

遠望観測（監視カメラ）では、黒倉山山頂の噴気の高さは 30m 以下で経過しました。



岩手山火山観測点配置図



岩手山震源分布図
(2002.07.01～07.31)

岩手山 活動一覽

1998/01/01～2002/07/31

